

2010年6月6日(日)開催
KAZUYA杯ホースマネージメント/ダンロッププレゼンツ
6時間耐久カート大会in本庄

レース規則書

総 則

本レースはモータースポーツの楽しさを多くの方に体験して頂くためのレースです、ルールやマナーを遵守することは、社会生活を営むためにも大切な事と考えています。

参加者は、スポーツは『ゲーム』であり『遊び』であるという根本的原点を認識し、心身ともに健康な男女で、勝敗よりも『安全』と『楽しさ』を追求できる方、会話を楽しみ、遊び心を十分に持ち合わせている方に限ります。

この理念を理解しドライビングテクニック、モラル、マナー研鑽の場の提供と親睦を目的として開催します。

第1章 大会規則

本大会規則は何度も読み返し、必ず熟知して下さい。

1-1 参加資格

！ 満18歳未満の者は、親権者の承諾書が必要になります。

” 参加代表者は、自分の行動は勿論として、自チームの選手・ピット要員・ゲスト・応援団の全員の行動について責任を遵守できる方に限ります。

年齢・性別に関係なく『遊びの精神』を第一義とし、決して怒らない事を遵守できる方に限ります。

\$ 常にスポーツマンとしての態度を保ち、下品な言葉は慎むことのできる方に限ります。

% 故意に他のドライバーの走行を妨害するような走り方をする方は、ご遠慮いただきます。

1-2 参加クラス

1 レンタルクラス EX17

2 スポーツカートクラスA 基本的にノーマル無改造車両

対象エンジン スバルEX21,ヤマハMZ200,ホンダGX200

3 スポーツカートクラスB 2010K-TAIルールのノーマルクラス

エンジン本体無改造でキャブ,マフラー,クラッチ等は自由

対象エンジン スバルEX21,KX21、ヤマハMZ200、ホンダGX200

1-3 参加受付

特別規則書に準ずる様提出して下さい。

1-4 参加料金

特別規則書に準ずる様提出して下さい。

1-5 参加キャンセル方法とキャンセル料

申込施設へ直接か電話にて行う（メール・FAX・郵便は不可）

参加者はレース当日参加しなくとも参加料を支払う義務を負います

- ・開催日含め7日（6月1日～当日）のキャンセル料・・・・・・・・全額
- ・開催日を含め14日（5月18日～5月31日）のキャンセル料・・・・・・・・半額
- ・エントリー日より5月17日までのキャンセル料・・・・・・・・20%

エントリー費の返金がある場合は、振込手数料を差引き後、残金を口座へお振込します。

1-6 服装

長袖、長ズボンまたはレーシングスーツを着用つなぎでもよい。ヘルメット、グローブは必ず着用してください。

第2章 レース規定

2-1 競技時間

競技時間は6時間とします。尚、競技中断の場合でも計時は停止しません。

2-2 レース中の事故

レース中の事故やカートの故障は全て自分の責任になります。例えばつけられて破損した場合でも自分の責任になります。各自責任を持って走行して下さい。レンタル車両は修理代金が掛かる場合があります。

2-3 公式練習

タイムスケジュールに従って開催されます。

2-4 グリッド

グリッド順はくじ引きで決定します。

2-5 スタート

スタートはグリッドスタート方式。スタートゲートについている赤信号が消えたらスタートになります。

反則スタートをしたドライバーにはペナルティ、指示された車両はペナルティピットで60秒のピットストップが指示されます。

2-6 ウェイト

本大会においてはウェイトハンデを設けるものとします。（レンタルクラス）

- 1：女性以外のドライバー平均体重が75キロ以下のチームは、必ず下記の該当する回数のピットインストップをしなければなりません。
- 2：このピットイン時のドライバー交代は認めません。
- 3：給油のピットインとは同時にはピットイン出来ません。
- 4：1回のピットイン時間は60秒とします。
- 5：規定の回数を行わなかったチームはチェッカーフラッグを受けた周回数より10周減算とします。
- 6：ハンデによるピットインストップは必ず指定された場所で行います。
- 7：ウェイトの測定は必ず受付時に行います。

※ウェイトは装備品(ヘルメット、グローブ等)も装着した状態で行います。

75キロ以上 0回 64.9～60.0キロ 3回

74.9～70.0キロ	1回	59.9～55.0キロ	4回
69.9～65.0キロ	2回	54.9キロ以下	5回

8：女性はウエイトの計測が免除となります。

9：ウェイトピットに入れるカーットの台数は2台までとし、3台目以降ウェイトピットに入ってきたカートに関しては、ピットスルーしてコースに復帰しなければなりません。尚、ピットインのカウントには含まれません。

10：車両重量（持ち込み車両）

持ち込み車両は参加するドライバー全員の平均体重に車両重量を加えた合計を155kg以上とします。重量確認計測はレース終了後入賞チームのみ行います。

女性においては重量計測を免除し一律70kgとして加算します。（但し2名まで）

ウエイトを積載する場合はボルトで完全に固定し、脱落の無いようにお願いします。

2-7 レースの中断

- ！ 天候その他の理由でレースを中断する場合は、赤旗をメインポスト上で掲示します。その場合、レース中断の合図と同時に全車両は直ちに徐行し、オフィシャルの指示に従って指示された場所まで進んでください。この間の追い越しは禁止します。
- ” レースの3分の2が経過し再スタートしない場合は、レース終了とする場合があります。
- # レース中断～再スタートまでの間、指示があるまで車両に手を触れることは禁止します。

2-8 反則行為

レース競技続行が危険とみなされるドライバーは、競技長はピットインを命じるか、失格とすることができます。

2-9 ピットイン及びピットアウト

- ！ ピットインする車両は、片手を垂直に上げ、後続車両に対して合図を送りピットインします。
- ” ピットロード内の速度は歩行速度程度とし、定められた場所で一時停止します。
- # ドライバー交代の際はエンジンを止めず、充分注意しながら交代する。
（右側のアクセルワイヤーに注意する。）
- \$ ピットアウトの際は、安全を確認し片手を垂直に上げコースインします。走行車両がある場合は充分注意しながらコースインして下さい。

2-10 コース上での停止

- ！ コース内で停止した場合、直ちに両手を垂直に上げ後方車両に合図しレースに戻って下さい。
- ” トラブル等によりスローダウンするドライバーは、片手を垂直に上げて安全な場所に停止して下さい。
- \$ トラブル等により再スタートできない場合は、オフィシャルに申し出て下さい。

2-11 車両回収

- ！ レース中の事故、トラブル等により走行不能になった車両はコーススタッフを一人つけてチーム参加者の人と一緒に車両を回収します。
- ” 事故車両が多い場合の回収の順番はメインポストより近い順とします。
- # 車両回収後のレース再開はメインポストにて、緑旗が掲示後再開となります。

2-12 レース中の車両修理、交換

レース中の車両修理は、所定のピットで大会整備委員が行います。車両修理が複数の修理順はピットに回収された順とする。又、修理不能及び修理に時間を要するカートについては予備のカートと交換します。

2-13 タイヤ

タイヤは全車両（レンタル、持ち込み）ダンロップDFK2とする。

DFK2持ち込み販売価格 1 set\ 18,000円

また持ち込み車両のみ雨が降った場合、レインタイヤ（SL94もしくはkt7allweather）使用は可とする。

2-14 コース外走行

コースをショートカットした場合、ペナルティが課されます。

その場合、対象車両には黒旗と車番を掲示後、ペナルティピットにて60秒停止します。

2-15 ゴール

！ 規定されたレース時間が経過後、トップの車両がゴールラインを通過した時点でチェッカーフラッグが出されレース終了となります。

” 順位は、周回数とゴールラインの通過順序によって決定します。

ダブルチェッカー車には腕立て伏せ10回のペナルティが課されます。

2-16 給油

！ スタート時の給油は2リッターとします。

1回のピットインで給油出来る量は2リッターとし給油ストップを行います。

給油所に入れるカートの台数はレンタル4台、持ち込みA 3台、持ち込みB 3台までとしそれ以上、給油所に入ってきたカートに関してはピットスルーしてコースに復帰しなければならない。

クラス別給油時間の設定

レンタルクラス 60秒 スタッフが給油を行います。

持ち込み車両Aクラス 120秒 各参加者の方が給油を行います。

持ち込み車両Bクラス 180秒 各参加者の方が給油を行います。

注：レンタル4台、持ち込みAクラス3台、持ち込みBクラス3台

レース中の給油場所は6時間オープンとする。

” 給油はレンタルクラスは何回でも行える。

給油時のドライバー交代も可能。

\$ 持ち込み車両の給油回数は15回までとする。

% 持ち込み車両のチームは当日、給油券は配布する。（給油券にチームNOを記入する。）

& 持ち込み車両は規定給油回数を超えた場合は周回数20周減算のペナルティとする。

2-17 リタイヤ

受付に申し付け下さい。

2-18 その他の注意事項、罰則

レースの総則を十分にご理解ください。プッシング・ブロッキング及び無為な衝突などの行為は、参加しているドライバーのみならず観戦している方々にも大変不愉快な行為・光景に写ります。

これらの行為に対して主催者は厳しくペナルティを取ります。又、不平や不満を決してヘルメット・グローブ・マシン・時として仲間にごぶつけないでください。全ての責任は自分にあること、力量不足を悔いてください。

本規則に対する罰則適否は、大会委員会が行います。

違反の内容に応じて、注意・ピットストップ・周回数の減算・失格・出場停止・その他の罰則が適用されます。

！フラッグ及びオフィシャルの指示には必ず従ってください。

’ 黒旗無視には無視した周回数分を減算します。

(黄旗からトラブルがある場所まで追い越し禁止。黄旗後の緑旗は出ません。

) 故意によるプッシング、進路妨害を禁止します。

* 酒、薬物を服用中の方、著しく運営を妨げる方は失格とします。

+ その他の危険行為を禁止します。

, ドライバーの技量による危険行為に関して【黒／車番掲示】によって指示され、ピットインペナルティ60秒が義務づけられます。尚、この指示に従わない場合失格とします。

2-19 抗議

！ドライバーはレース結果について、レース終了から30分以内に抗議を文章にて出す事ができます。その際、申請料20,000円を添えて受付までお持ち下さい。レンタル車両についての抗議は受け付けません。

” 大会審査委員会の裁定結果は、関係当事者のみに口頭にて通知されます。

裁定に対して一切の抗議は受け付けません。

2-20 ピットの使用

！ピット内は禁煙です。定められた場所以外では喫煙しないでください。

” ピットには数に限りがありますので、ドライバー交代などで使用した後はすみやかにピットから離れてください。

ピットロードはレーススタート後10分、ゴール前10分以外はサインボード係員以外立入り禁止です。サインボードは各チームで用意してください。

2-21 オフィシャルの信号

競技中のドライバーに対する指示は、次の旗もしくは信号灯が使用されます。

赤旗： レース中止、全てのカートは競争を止め安全を確認しながら即時ピットインする

黄旗： トラブルがある場所まで注意して走行。

黒旗： 走行中止、指示された番号のカートは直ちにピットイン。

緑旗： レース再開

チェッカー旗：レース終了。

2-22 損傷の責任

！競技期間中に起きたドライバー・ピットクルー・ヘルパーの損傷は自らが負うものとします。

” レース中の車両故障が発生した場合、全額チーム負担となります。

2-23 大会役員の責任

大会役員は職務に最善を尽くします。事故発生において、主催者、サーキットオーナー、大会役員は損害など一切の弁償の義務を免除されています。

2-24 スポーツカートクラス参加者の方

レンタル車両の追い越し時は、注意して下さい。お互いを思いやる走行をお願いします。